武　一　中

令和３年１０月１２日
武蔵野市立第一中学校
学校だよりＲ３－１０号

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

一中フェスタの意義

校　長　　中嶋　建一郎

今週末、２年ぶりの一中フェスタがあります。３年生は２度目の、１・２年生にとっては初めての行事です。今日は、この一中フェスタの意義を考えてみようと思います。意義は難しい言葉ですね。価値とか重要性ととらえてください。

私も３年生と同じく２度目の一中フェスタです。前回の経験を踏まえて一中フェスタの意義を考えてみると、３つのことが頭に浮かびます。

①地域の方々との直接交流の機会

②自分の興味・関心を広げるチャンス

③皆さんのことを考えてくださる地域の方々がたくさんいることを知る機会

①については、当日、講師の先生をはじめ、講座を担当してくださる地域の方々と直接話したり、相談したりできます。積極的に交流しましょう。

②については、自分が参加する講座をどのように選び、どこに決まったかにもよります。自分が好きなことに決まった人は、その好きなことをより深く知るチャンスになります。好きなことに関して新たな見方を知ったり、他の考え方を知ったりすることになるでしょう。第二希望や第三希望に決まった人は、考え方を切り替えましょう。自分の世界を広げるチャンスです。これまでそれほど興味がなかったことでも、その道にはその道の楽しさや面白さがあります。これからずっと続く趣味のひとつに加わるかもしれません。これまで経験したことのないものを選んだ人も同様です。新たなチャレンジを楽しみましょう。

③については、少し考えてみないと「楽しい行事だったな」で終わってしまうかもしれません。この一中フェスタは、第一地区と井之頭地区の青少協の皆さんが協力してつくり上げてくださっています。校長室にある過去の学校要覧を見ると平成１５年度から掲載されていますから、２０年続いていることになります。こんなにも長い間、地域の皆さんは一中生のことを考えてこの行事を続けてくださっているのです。自分のことを考えてくれるのは、保護者と先生だけでなく地域の方々もいらっしゃるということを確認しておきましょう。

今回の一中フェスタは、コロナ対策を考えて実施します。全体プログラムの時間短縮やこれまで人気のあった飲食類の講座の中止、保護者や一般の地域の方の参観の中止等の対応をしています。準備は５月から始まっていました。コロナの感染状況によっては中止も考えなくてはならない中、一中生の皆さんの喜ぶ顔を想像しながら着々と進んでいました。

一中フェスタの意義を考えると、私は、地域の皆さんへの感謝の気持ちが湧いてきました。皆さんはどうですか。同じような気持ちになった人は言葉でのお礼とともに当日楽しむことでお礼と感謝を表しましょう。存分に楽しんでください。

２１日（火）放送朝礼より

◇◇一中生の活躍◇◇

【吹奏楽部】　東日本学校吹奏楽大会　１０月９日（土）　金賞

【水泳部】　多摩地区中学校秋季水泳競技大会　１０月１０日（日）

○個人種目

３学年	・安部　彪吾	男子５０ｍバタフライ	第１位　２９”３６
		男子１００ｍ個人メドレー	第１位　１’０９”２８
	・松林　晃佑	男子５０ｍ自由形	第１位　２６”９６
		男子１００ｍ自由形	第１位　５９”３６
	・佐川　遠	男子１００ｍ背泳ぎ	第６位　１’２０”０６
	・今村　太一	男子４００ｍ自由形	第５位　６’１０”９９
	・白鳥　さにい	女子４００ｍ自由形	第２位　５’３９”２４
		女子１００ｍ自由形	第４位　１’１０”７１
２学年	・橋本　実乃莉	女子２００ｍ個人メドレー	第１位　２’５３”９８
		女子１００ｍ個人メドレー	第１位　１’１９”３４
	・橋本　灯里	女子５０ｍバタフライ	第３位　３５”５２
		女子１００ｍバタフライ	第２位　１’２１”５２
	・浅海　結里	女子５０ｍ自由形	第６位　３３”４２
	・桑名　夏妃	女子５０ｍ背泳ぎ	第４位　４０”４２
		女子１００ｍ背泳ぎ	第４位　１’２７”８１
	・村岡　拓磨	男子５０ｍ背泳ぎ	第６位　３８”７７
	・黒沼　歩夢	男子１００ｍバタフライ	第３位　１’２０”１６
１学年	・岡野　時光	男子２００ｍ個人メドレー	第５位　３’００”１６

○リレー種目

・松林、安部、黒沼、佐川チーム
　男子２００ｍリレー　第２位　１’５４”０７

・白鳥、桑名、橋本灯里、橋本実乃莉チーム
　女子２００ｍリレー　第１位　２’０９”３２

○団体総合

・男子総合の部　第３位　１１２点
・女子総合の部　第３位　９５点
・男女総合の部　第３位　２４３点
・１６人８００ｍリレーの部　第２位　８’３６”４２